

ヘラオオバコ (籠大葉子)

名前の意味^{いみ}：葉がへらの形をしたオオバコの意味。オオバコは、大きな葉という意味

分類：双子葉類、オオバコ科、オオバコ属

好きな場所：日当たりのよい^{みちばた}道端、空き地

分布：北海道、本州、四国、九州

原産地：ヨーロッパ

特徴：根元からたくさん生える細長い^{だえんけい}楕円形の葉、棒^{ぼう}のような花序^{かじょ}（花のあつまり）。

種子の運ばれかた：ぬれるとねばねばを出して、^{けもの}獣に運ばれる

花弁の数：4裂、^{ごうべん}合弁（花びらがつながったまま落ちる）

花の時期：5－6月

食べ方：食べられるけれどもおいしくない

見分け方：オオバコは、葉が丸い。

見つけやすさ ★★★

見分けやすさ ★★

総合難易度 ★★

(★が多いほど量が少なく、見分けにくく、難易度が高い)